



真方は
優雅な

貴方は優雅な

薔薇の女王・下

リドル・ローズハート
×エ。パル・フェルミエ





貴方は優雅な

薔薇の女王・上

リドル・ローズハート
×エ。パル・フェルミエ



貴方は優雅な

薔薇の女王・上

リドル・ローズハート
×エ・ハル・フェルミエ



貴方は優雅な

薔薇の女王・下

リドル・ローズハート
×エ・ハル・フェルミエ



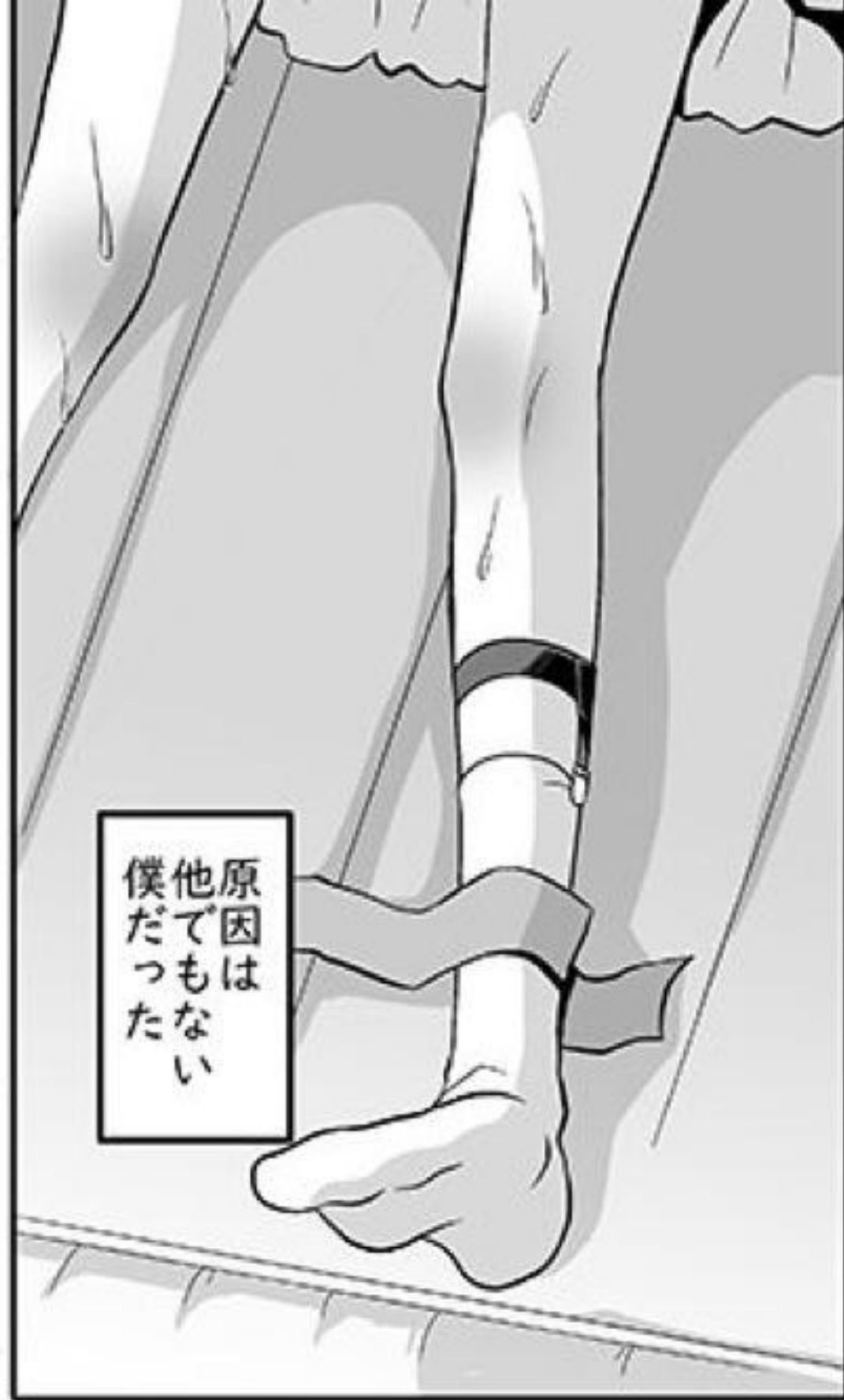


リドルサンが
O^{イバる}Bした



二度目のOBは
精神の汚染が酷く

無事である
見込みは
低いのだと



原因は
他でもない
僕だった



だから僕が
とどめを刺した



だ
け
ど
こ
ん
な
こ
と
に
な
る
な
ら

僕
が
ど
ん
な
に
傷
つ
て
い
ま
す
汚
れ
て
も



リ
ド
ル
サ
ン
の
寝
顔
は
ど
こ
ま
で
も
綺
麗
だ

あ
な
た
の
目
を
あ
か
ら
し
め
て
よ
う
に
開
け
て
ほ
う
に
か
か
り
ま
す





リドル×エペルですが、一部モブ×エペル表現を含みます。
OB（オーバープロット）や魔法に関する捏造設定があります。





そうだアイツの マジカメに 写真送りつけて やろうぜ

俺こないだ 先生にチクられた まじうぜえ

アイツが こんなカワイイ子 独占してたって だけで腹立つし

学年首席か なんだから 知らねーけど

普段から 規則だなんだと うるせえんだよ

俺たちお前んとこの 寮生じゃねーの！ww

つかアイツ マジカメとか やってんの？

しらねw

寮生の誰かに 送り付けられ ば いいよ

いやー さすがに マズくね？

会話の内容が あたまに入っ て こない



人の話し声が 聞こえる

まあでも いい気味だな



そうだった 昨日の昼休み...



恨むなら 自分の彼氏 恨みなよ

エペルちゃん



突然
意識が飛んだ

知らない上級生に
引き止められて



目が覚めた時
僕はここに
いたんだっ
た…



僕たち…というか
リドルサンを
快く思っ
ていない
みたいで

腹いせに僕を
めつけよう
と
思っ
た
みたい
だ

リドルサンには
敵わないから
格好悪い奴ら
だ

グッ
グッ



でも…

そんな奴らに
敵わない僕
は
格好悪い





首をはねろ！

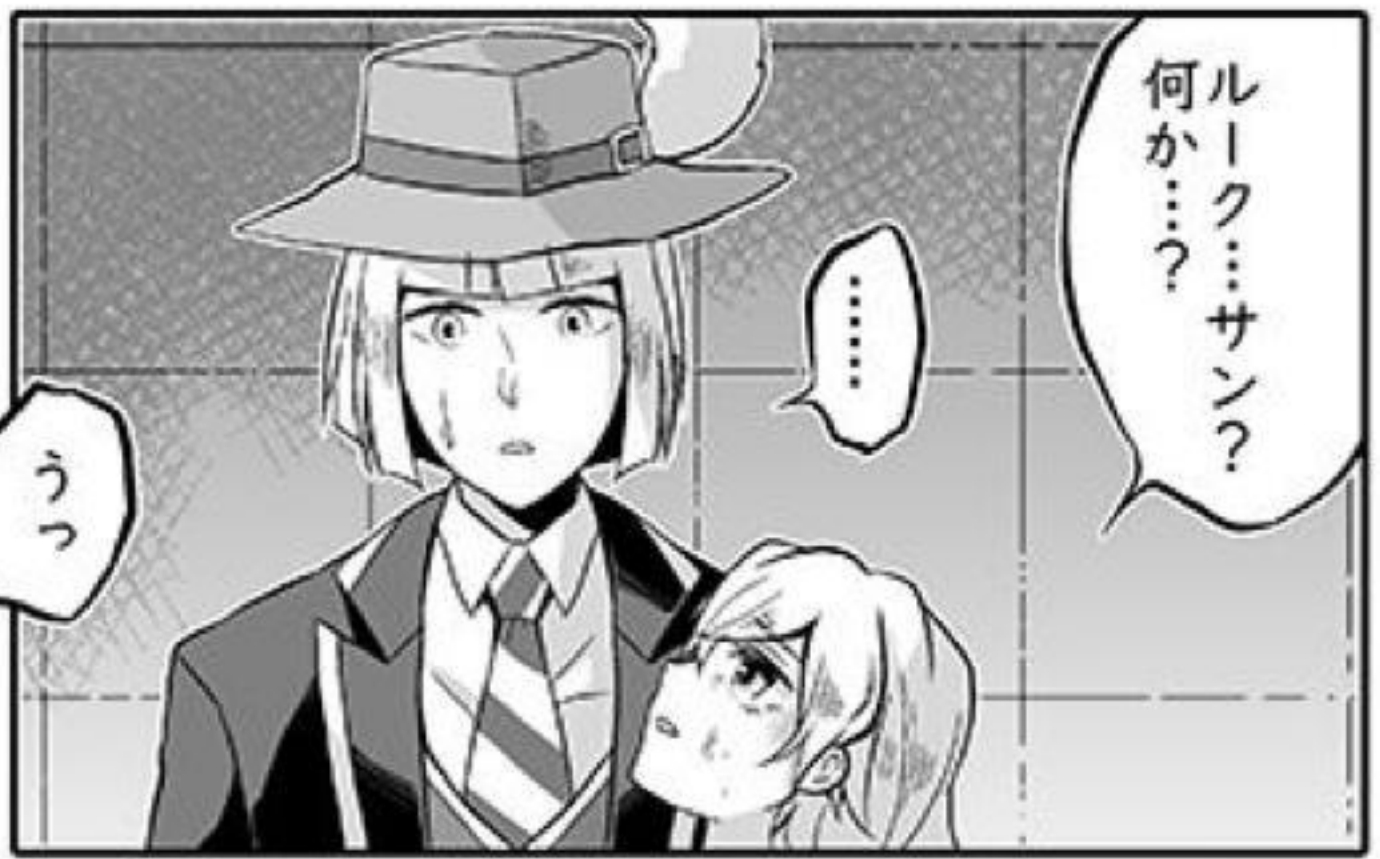
オフ・ウイズ・ユアヘッド













リドゥレ

!!





ねえちょっと
リドル



はあ、

昨日から
連絡もしないで
あの子…

あの



アンタと
エペルの交際は
認めているけど
そっちの寮に
外泊するときには
ちゃんと申請する
ように言っ
て頂戴



え？

エペルは昨日へ
ポクのとこへ
来ていません







学園長
リドルは今
どうなっ
てるん
です？



ローズハート
くんは
倉庫を破壊し

学園の裏の
森へ移動した
ようです



しかし…彼を
救うことは
難しいかも
しれない

どうして？

そんな…

リドルサンが
OBだったか
本当ですか？



エペル！

ダメだよ
ムッシュ…まだ
寝ていないと



…これは憶測なのですが



救うことが難しいってことでどういふことですか？



彼は以前にもOBを経験しています

一般的にOBの回数を重ねるほどプロットの浸食は速く大きくなっていく…

元々優秀な魔法士である彼が複数回目の暴走となりますと

上級生や教師ですらのは難し取り押さえる



また捕らえたと
しても元通りに
なるかは…



だったら僕に
やらせてください！

フエ…
フェルミエくん？

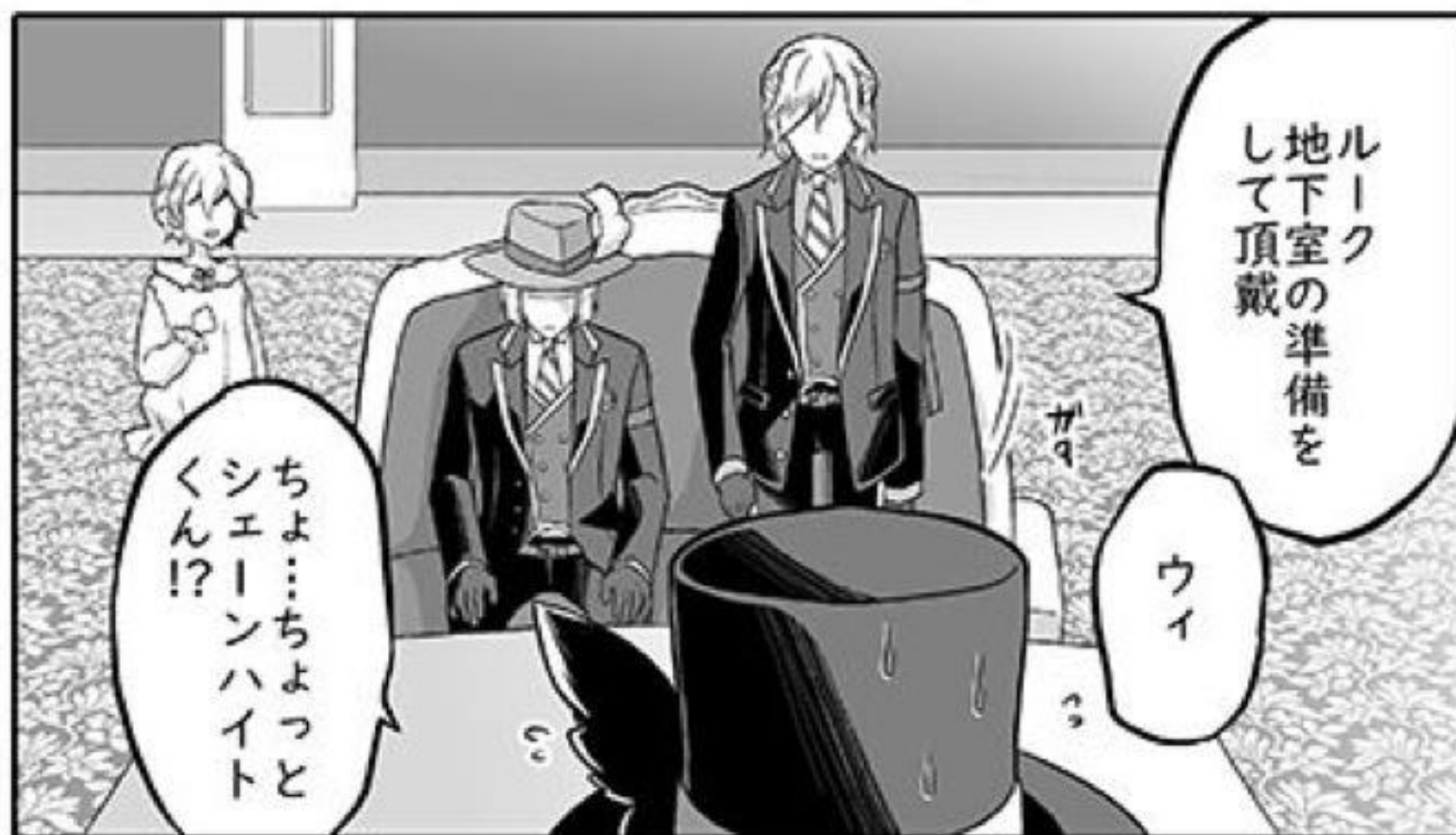
リドルサンが
こうなったのは
僕の責任です…



違うぞエペル
悪いのはお前を
監禁した奴らで

：それには
他の人には
その役目を譲りたく
ないんです

せめて僕の手で
仕留めさせて
もらえませんか



ルーク
地下室の準備を
して頂戴

ウイ

ちよ…ちよっと
シエーンハイト
くん!?



美しき女王が
使ったと
言われる
対象者を永遠に
眠らせる薬







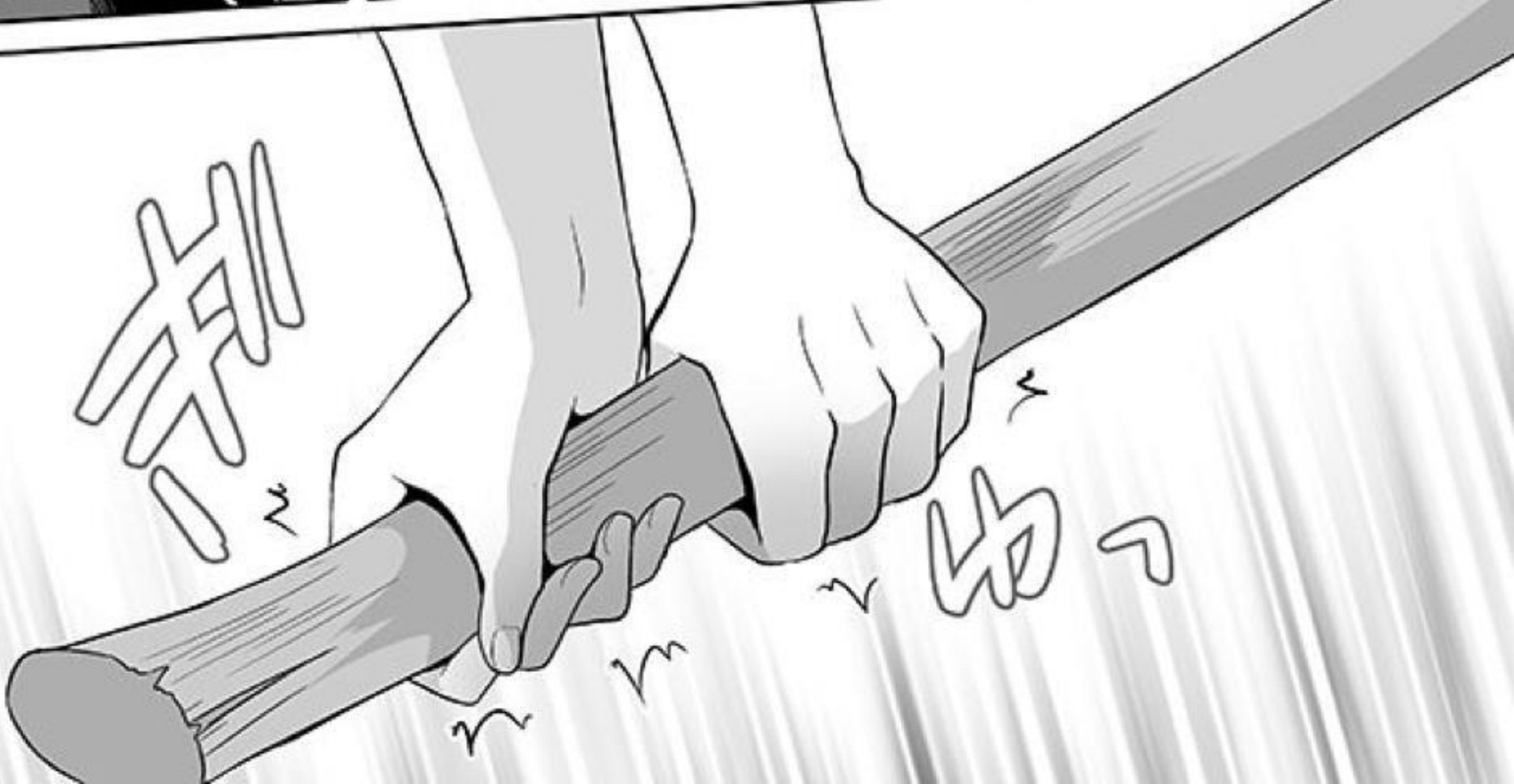








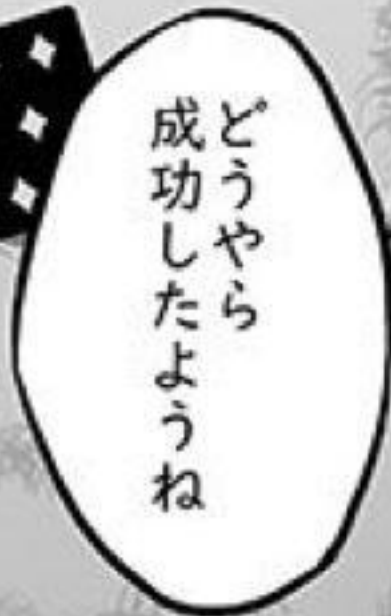




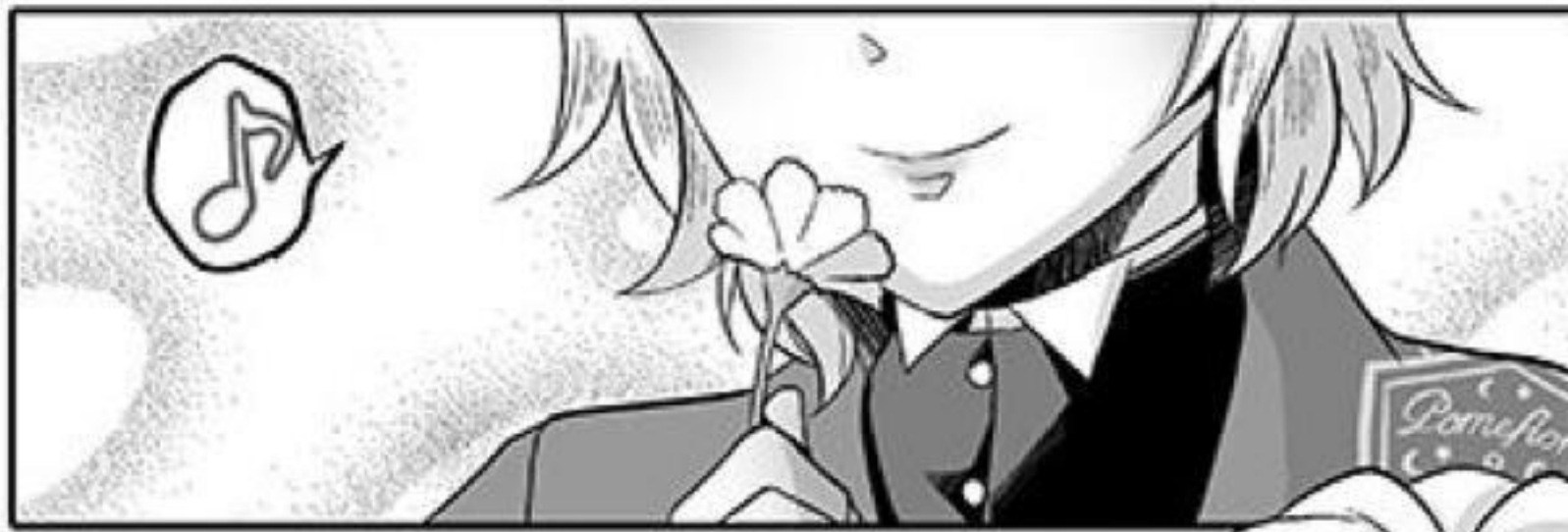
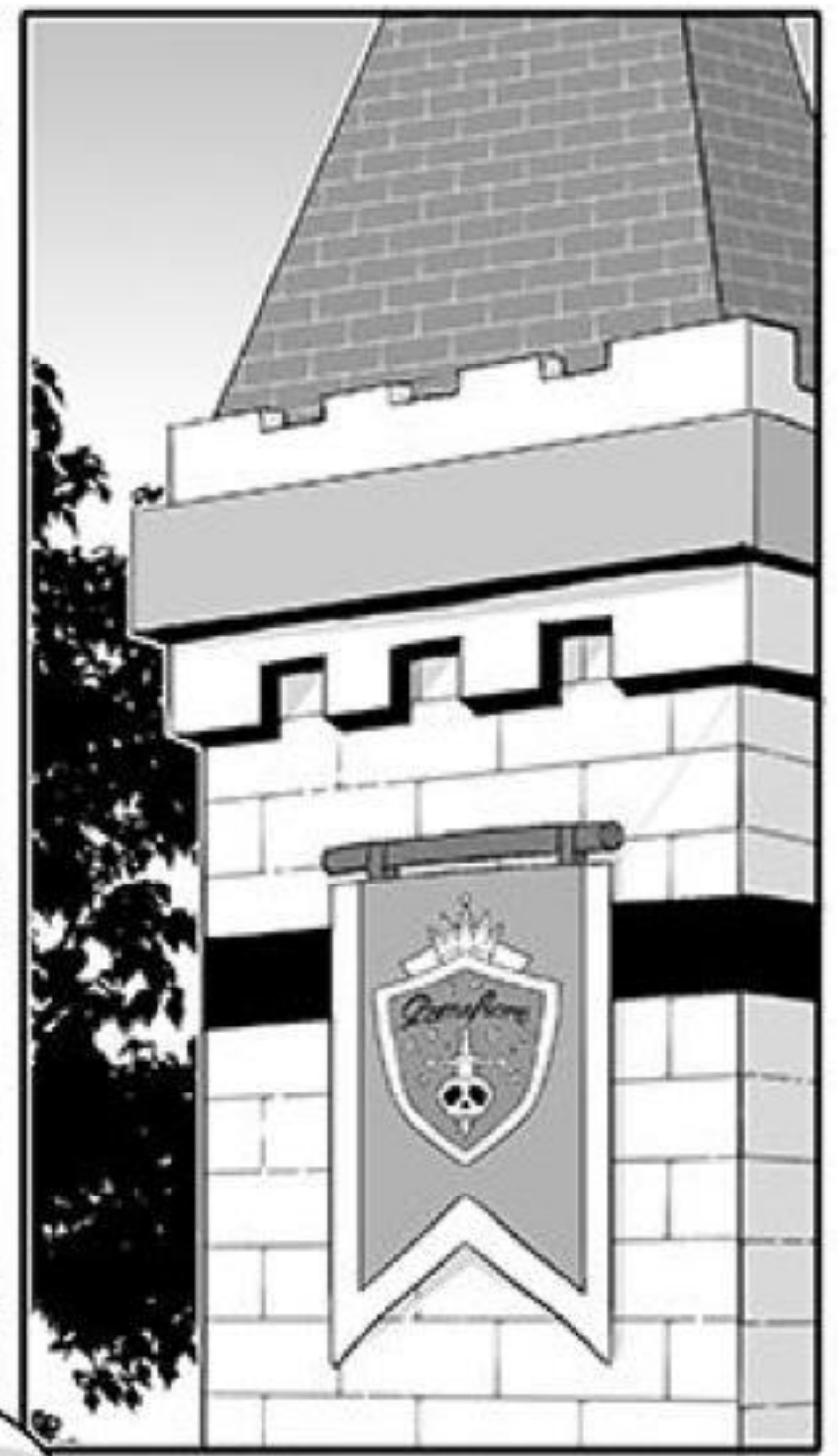




リドルサン
の
お
ま
け
ス
タ
フ

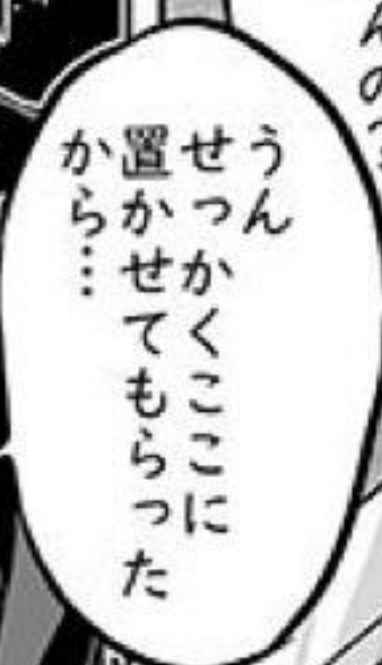






ポム
ワイオーレ
寮
中庭









あくまで
死んだよう
にだけ
眠らせて
んだ



条件って？





ならば
話は早い!

わ

急にでかい声
出すなよ

この声は
来てるぞ

エペルは先輩と
愛し合ってたのだから

たった今
着いた



たしかに!
解決できそうで
よかったじゃん!

.....



プロットの
影響が薄れた頃に
キスをすればいい





あの時…一瞬
リドルさんと
目が合った
気がした…

僕が
リドルさんを
OBさせて
しまった…

厳しい人だから…
きつと僕のこと
なんてもう…



んなコト
ねえと思うが

いくら
察長の心が
ありえな
いから
って

そうかもね

だろ？
試してみようだけ



リドルサンが
助かるかも
しれないなら
キスしてみたら
いい

その通り
でも
なんだけど...

もし
目が覚めな
かったら？
万が一ドル
サンに
拒絶され
たら？

48



そんなの...

そんなの
怖すぎるよ...

アッ

アッ

アッ



悪いわねトレイ
幼馴染…本当は
そばに置いてよ
おきたいでしょ

いつでも見
来られるし

エペルが
念入りに手入
してくれてい
るからな

エペルちゃん
毎日あやん
棺を磨いたり
花を添えてる
みたいだね

ああ…
とても健気な
ことだよ



それで…
リドルくんを
起こす方法
って本当なの？

文献の通り
ならね

でも
あの子自身
あんな状態
じゃあ今すぐ
は無理じゃ
ないよ



ゆっくりでも
彼の心が
解きほぐされれば
良いのだけど



いや……
実はあまり時間が
ないかもしれないが



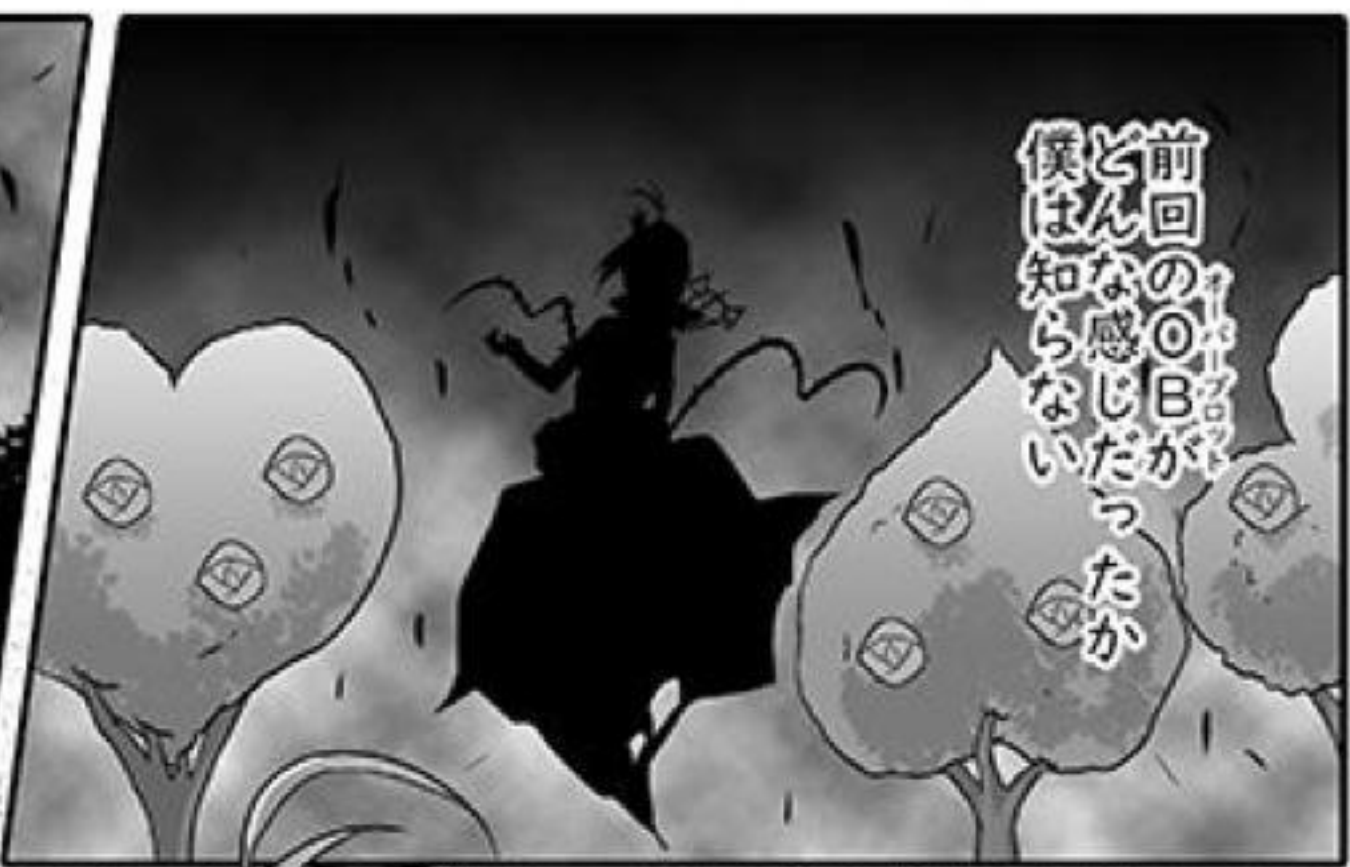
『貴方は優雅な薔薇の女王・上』の続編です。
OB（オーバープロット）や魔法に関する捏造設定があります。





あの時もとても
大変だったし

恐ろしい姿
だったって
聞いてる



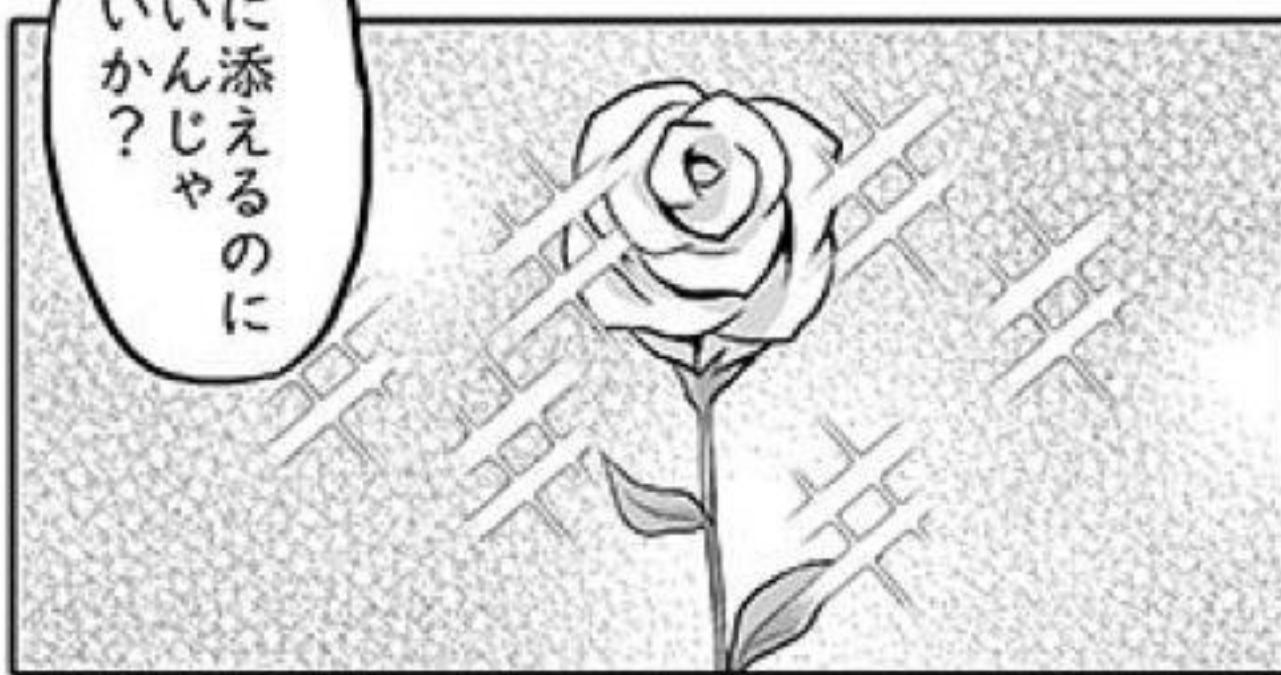
前回のOBが
どんな感じだっ
たか
僕は知らない



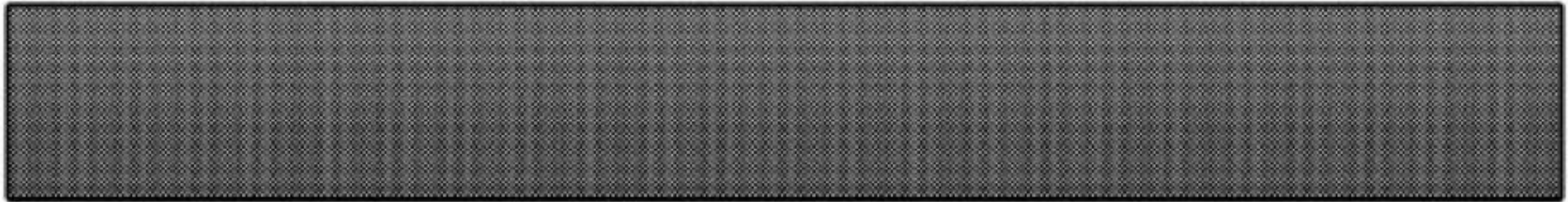
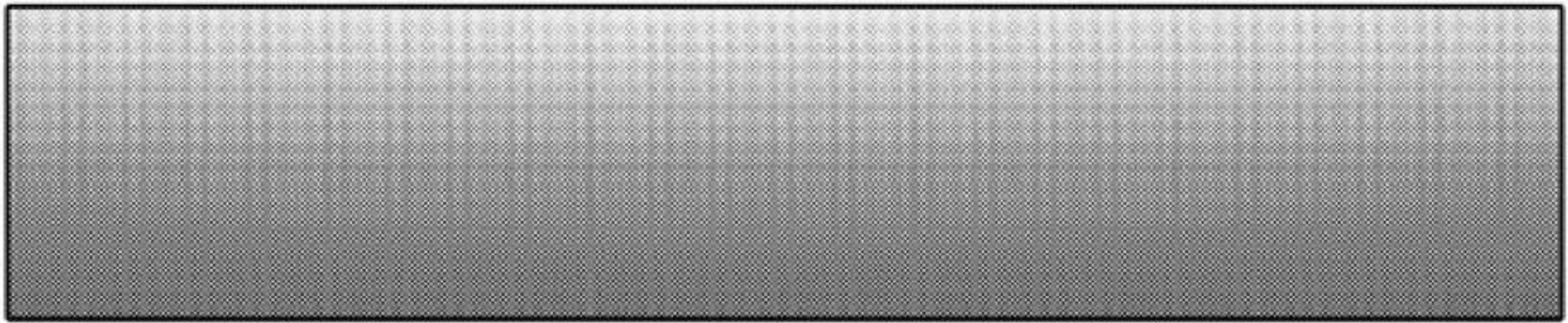
だけど僕は
リドルサンの
この姿が
とても美しい
と思う



きっと世界で
一番優雅な
薔薇の女王
なんだと思う



よかった
間髪一髪
間に合ったな





OBを
二度もとは
どういうことですか!?



噂の生徒が
関わっていると
か



名門校が
聞いて
あきれます!

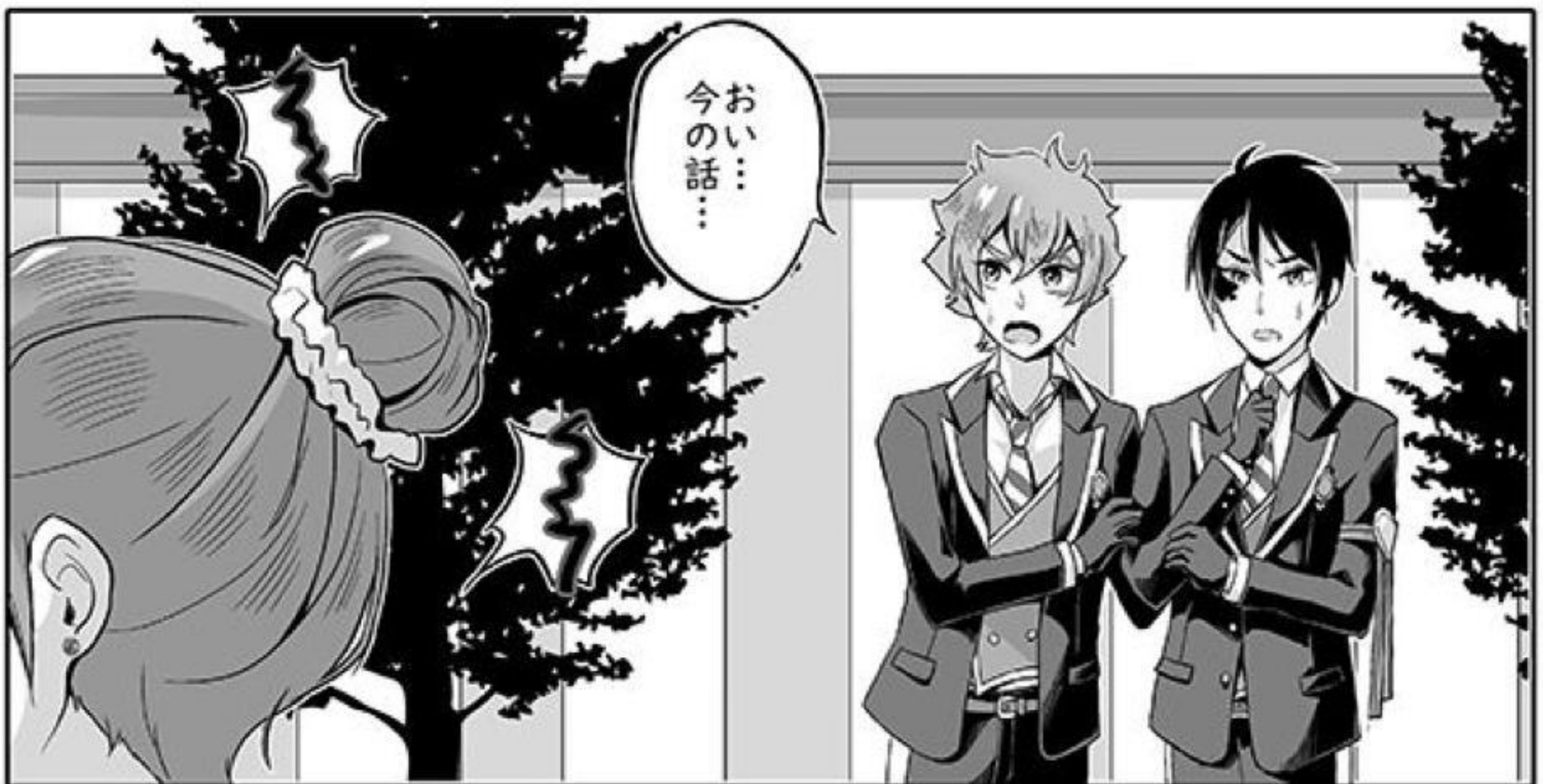
学園の
教育方針は
どうなつて
いるの
ですか!?

本当に
申し訳
ありません...



原因を作った
生徒を
お出しなさい!

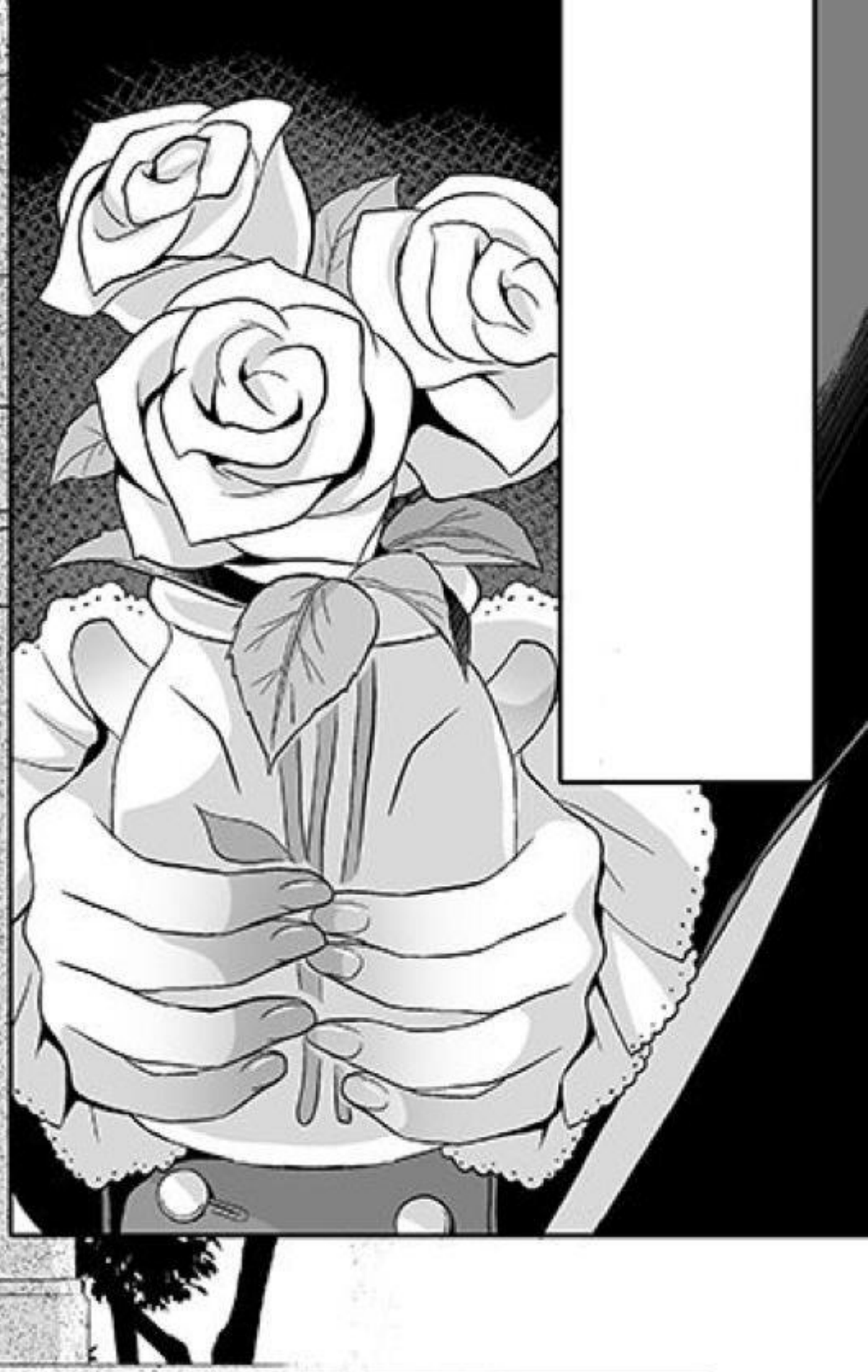
お:
落ち着いて
ください:
ね?





これは明日の
リドルサンの
ところと持って
行く

ふふ
手伝いの
綺麗な薔薇を
もらった
ちやった



今の声…
エースくん?



なあ学園長!
なんか
なんねーの!?



そうですねか…
リドルさんの
お母様が…

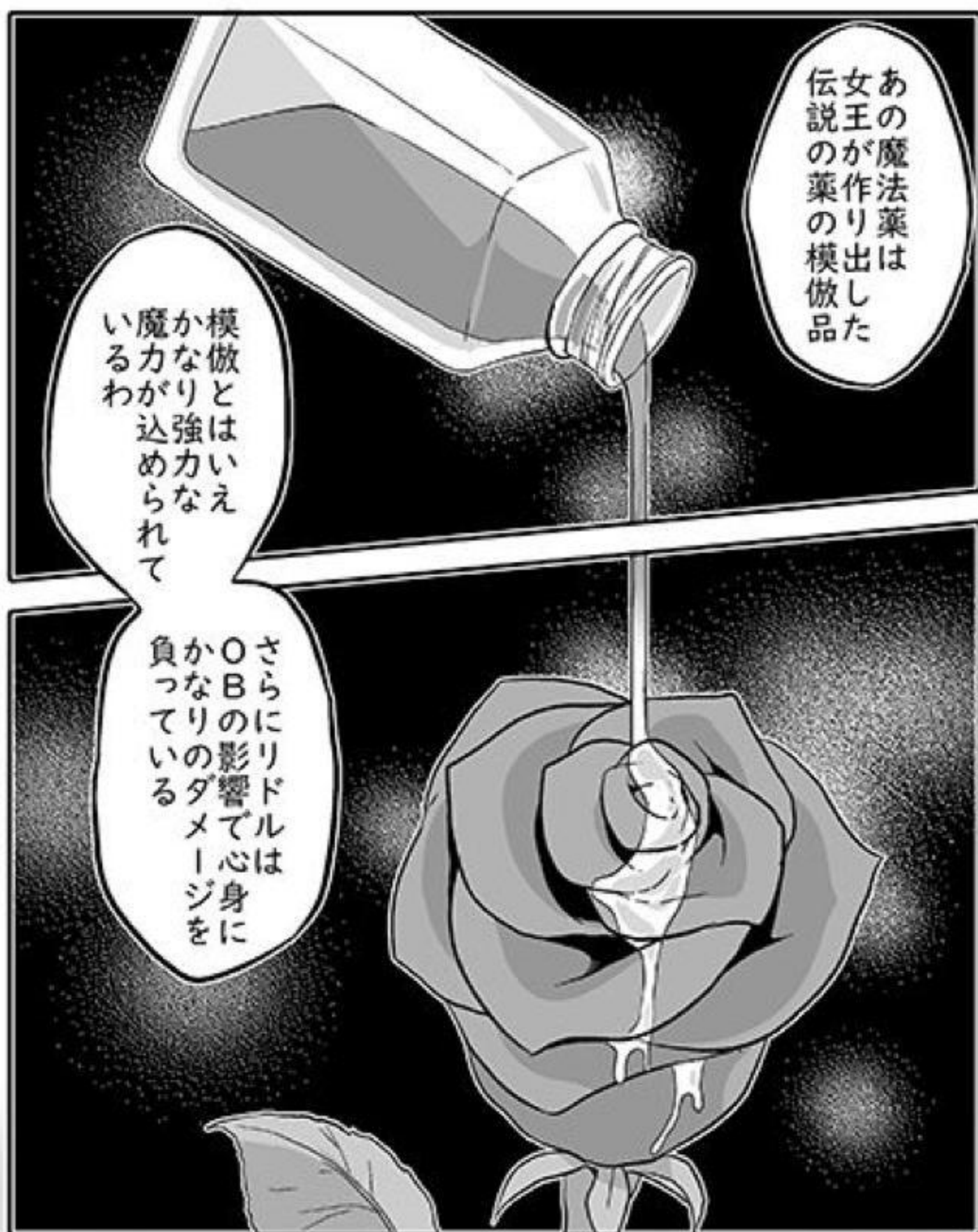
でも
眠ったままの
察長を連れ帰って
どうすんだろ

彼の御両親は
腕の立つ
魔法医術士です
おそらく…

何らかの方法で
無理矢理魔法を解いて
目覚めさせるおつもり
なのでしよう

そ…
そんなコトして
大丈夫なワケ!?

大丈夫な
わけないわ



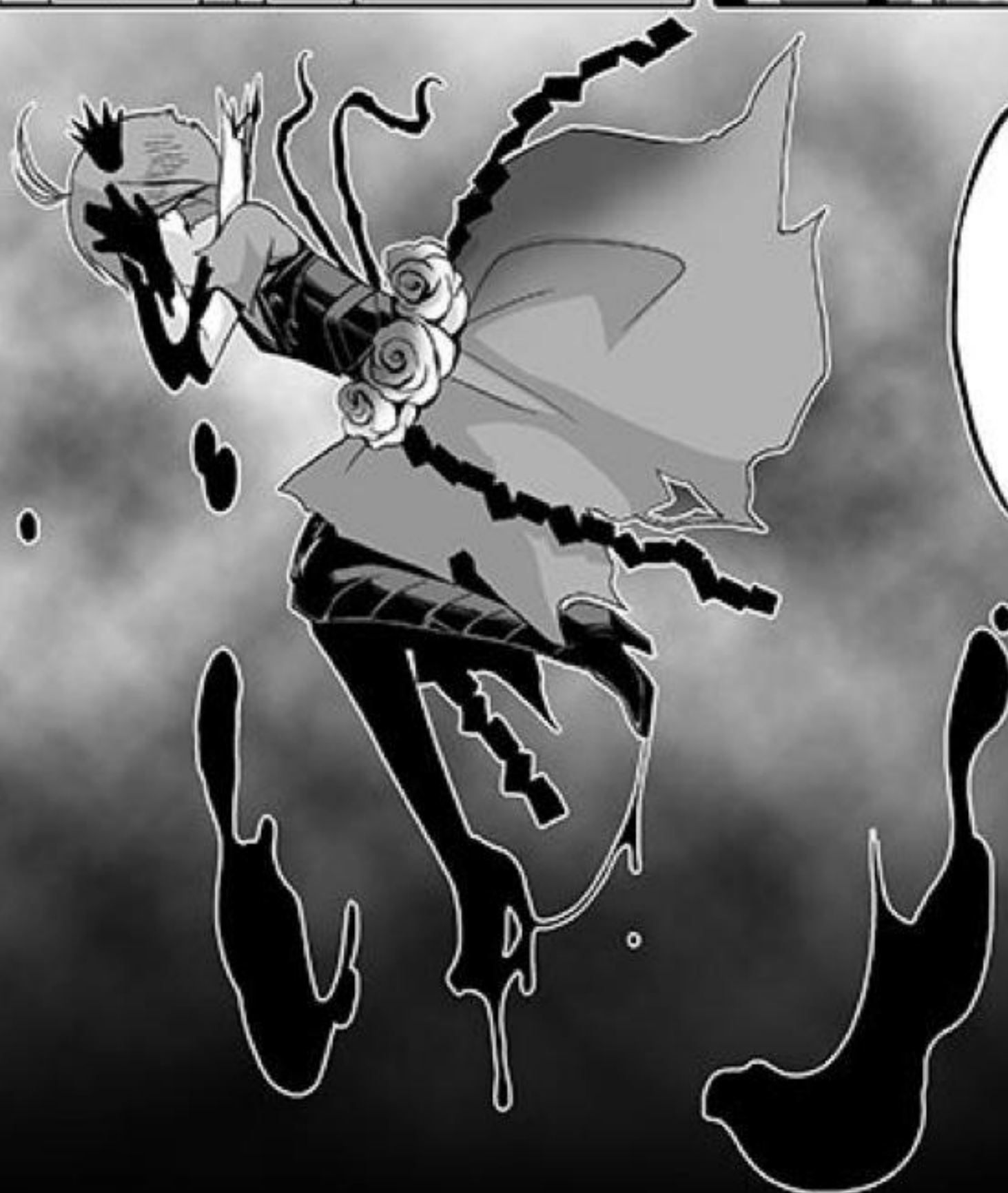
あの魔法薬は
女王が作り出した
伝説の薬の模倣品

模倣とははいえ
かなり強力な
魔力が込められて
いるわ

さらにリドルは
OBの影響で心身
かなりのダメージを
負っている



ヴェルサン…



それを無理矢理
起こしたりしたら…

どんな悪影響が
あるか予想も
つかないわよ



私だって
それが最善と
考えています

しかし
親御さんの方針は
無視できません



私も
シエーンハイト
くんと同意見です

なら…
時間がかかってても
学園内に安置して
おいたほうが安全よ



ですが
手塩にかけた
優秀な息子さん…

おとぎ話のような
ご自身の腕に
賭けたいのしょう



寮長の親は
寮長がおかしく
なっても
構わないっての!?

そんな
まさか









リドル先輩は人間にしては意志の強い人だ

僕は信じている！



あ……

やる前から諦めるなんてお前らしくねえよ



どんな結果になっても僕はあなたの選択を尊重するからな



その……どうするかはあなたが決めては良いと思う

ただこれだけ覚えておいて





僕がもっと
強ければ？



あるいは
僕たちが付き合っ
ていなければ？



どうして
こうなっちゃったん
だろう



でも
後悔しても
仕方がない

僕が決断しなくても
リドルサンは
いなくなってしまう

これ以上後悔は
したくない



今僕に
出来ることは



せめて
昨日の自分より
強くあること







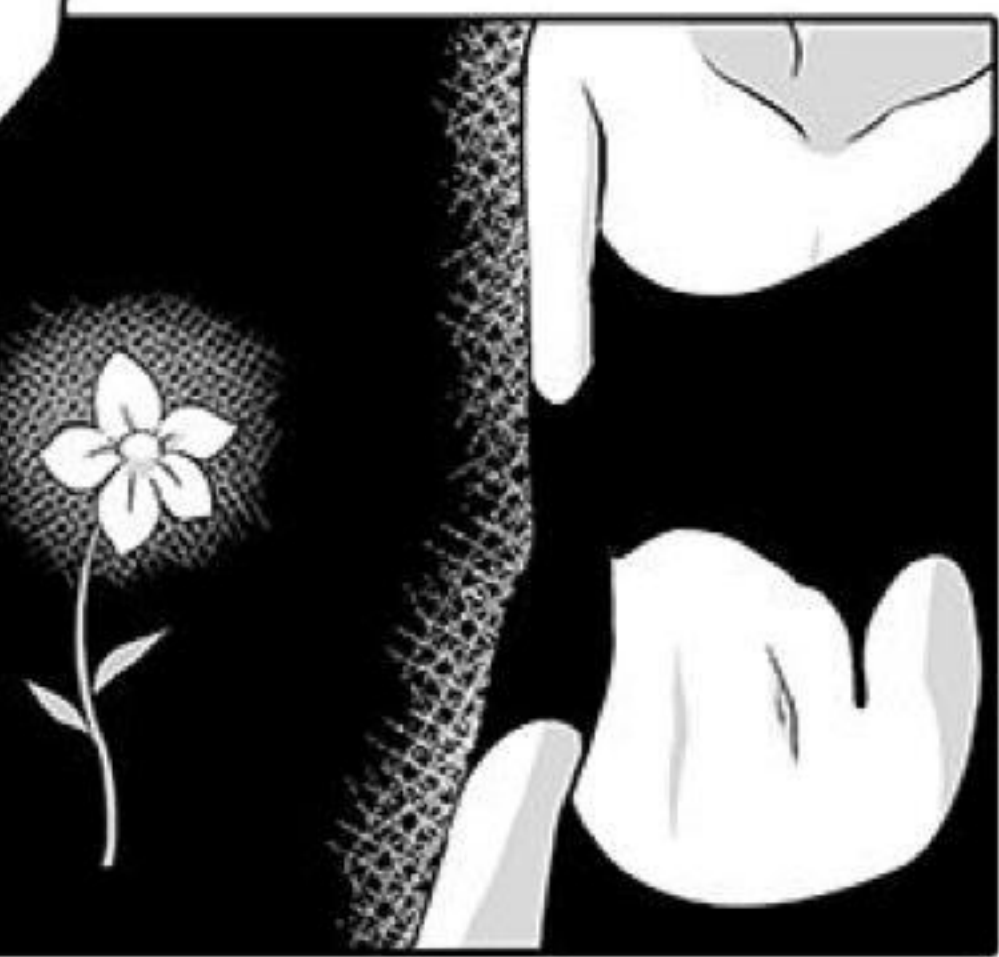
真っ黒な
インクの海を
泳ぐような



暗い世界に
ずっといたんだ

でも時々…

花のようが
甘い香りが
あつて



そのたびに
少しだけ
色のある世界を
思い出せた





キミが毎日
ボクに届けて
いたんだね



リドルサアアン!!





ガラスの棺で
花弁に包まれる
僕たちは

まさにおとぎ話の
ハッピーエンド
そのものだったって

大泣きする声に
駆け付けた
みんなが
教えてくれた

涙でぐちゃぐちゃに
なりながら
縫いつく僕の頭を
リドルサンはいつまでも
撫でてくれた



【あなたは優雅な薔薇の女王】

ツイステの本編で初めてリドルくんのオバプロを見たとき
某ゲームでヒロインが墜落したシーンのBGMをふと思い出したので
そこからタイトルを付けさせていただきました。
つまりはオマージュです。

【オバプロのあれこれ】

複数回目のオバプロはやばいみたいなのは全部捏造です。
6章で全部破綻しそうですね。その時はこの本のことは忘れてください。
化身ちゃんはわたしの表現力ではいると描くの無理そうだったので
ログアウトしてもらいました。脳内で付け足してね。

【モブエペ】

モブレ表現は描くのが苦手なので
R18にいかない範囲の描写になりました。

【ジャックくん】

めっちゃ描くの難しい。
もともと体格の良い男を描くのは苦手なので…。
ジャックくんが好きな人にはなるべく読んでほしくないくらい
上手く描けない。つら。

下巻に続きます。

【恋人の棺に花を添える性癖】
永遠に目覚めない恋人の棺に花を添えるとか
人の心を失った恋人を山奥に囲って暮らすとか
そういうシチュエーションが好きなのでとりあえずこのカブでも
一回描いておこうと思った次第。

【受耐久テスト】
曲げるとどのくらいしなるかを試す漫画を描きがち。
すごく曲がるけど折れない受は大好き。
エペルは曲がっても折れずに戻れる強さがあるよね。
リドルは硬くて鋭いけど曲げると折れてしまう。

【ハピエン厨】
でもやっぱり最後はハッピーエンドだよな！

【ウェディングドレス】
オバプロから救われた時はウェディングドレスみたいな白装束に
変化したらめっちゃかわいいな～！
と思ったけど、漫画で表現するのが難しくて泣いた。

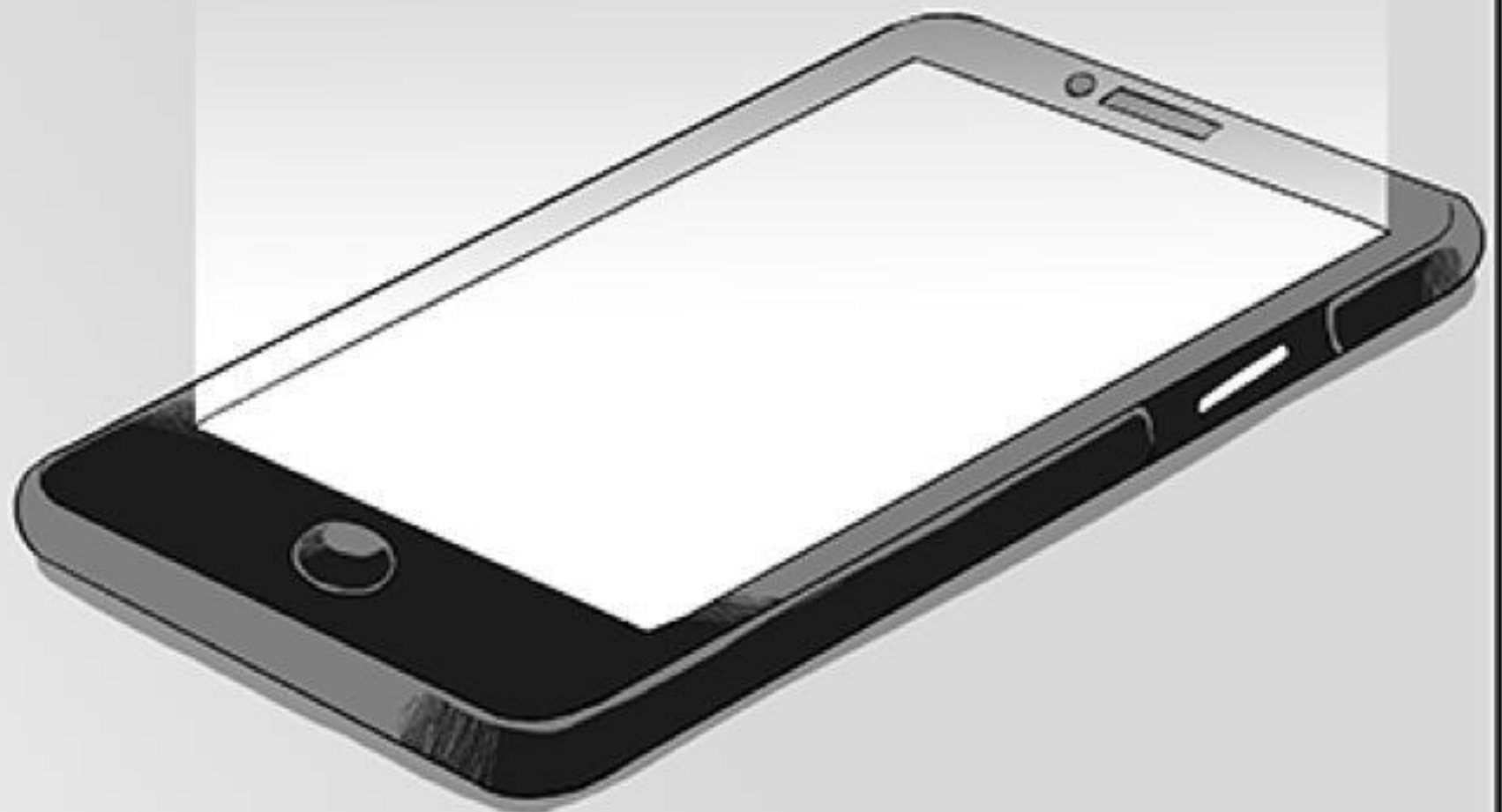
ここから先はおまけ。後日談です。
リドエペの短めなR18お清めえっちとなります。
モブレは描くの苦手だけどお清めえっちは大好きなんだよな…。

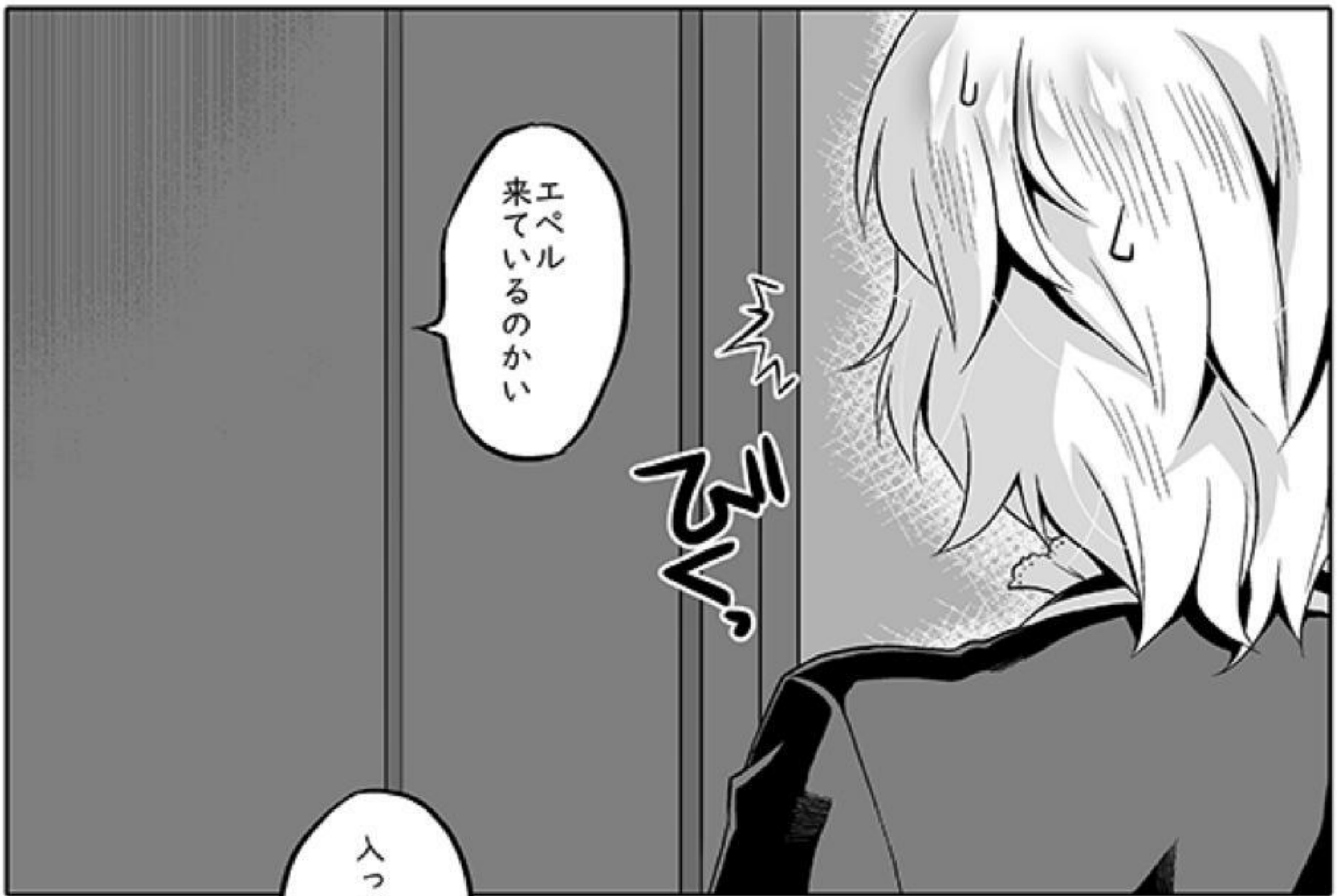
सुखी

リドルサンが
目を覚ました後
僕もひどく体調を
崩してしまっ
た

今までの緊張の
糸が切れたんだと
言われた

一週間が過ぎた頃
リドルサンから
呼び出しがあった







失礼します

「キミ」...



久しぶりだね
エペル

はい...

あの...
寝てなくて
大丈夫なんですか



キミも体調を
崩していた
そうだね

あ...
僕ももう
平気です



二週間ほど
休養するよう
に
言われてい
る

身体はもう
ほとんど平
気
なんだ

少しでも
勉強の遅れを
取り戻さないと

それはよかった



あれ以来連絡を
くれなかつたね

何か理由でも？

あの…
リドルサン

その

僕たち
もう…
わ…

別れたいなんて
言うんじゃない
だろうね



え



その…
あいつらに

そんなことは
わかってるよ

リドルサンに
言えないような
こと…たくさん

でも
だって僕



そんな申し出
ボクは許可
しないよ



それでも
ボクたちの気持ちがいまだに離れていない

あの時キミ自身が証明してくれたじゃないか

どこにも別れる必要がないと
あると云うんだい

でもリドルサンをOBさせてしまった…

それはボクの精神的未熟さにも原因があったよ
せいでキミのせいじゃない

そうだったとしても僕の気が済まないんです！

リドルサンに顔向けできないから…！

僕の意思を無視しないでください！





悪いけど
この件に関して
キミの言い分を
聞くつもりはない

ボクの中で
もう判決は
出ている



お



ハートの女王の
裁判は…
評決より判決が
先なんだ

迷子の少女は
それに従う以外
選択肢はないんだよ



絶対にキミを
手放さない
いいね？







あの日の
音も感触も…
全部塗り替えて
あげるから



…ずっとこうして
あげたかったんだ



すべて
ポクに委ねて
ね





こんなの...
からだが...
いやい...
とけちゃう...
とけちゃう...
とけちゃう...

アッ

アッ

アッ

アッ

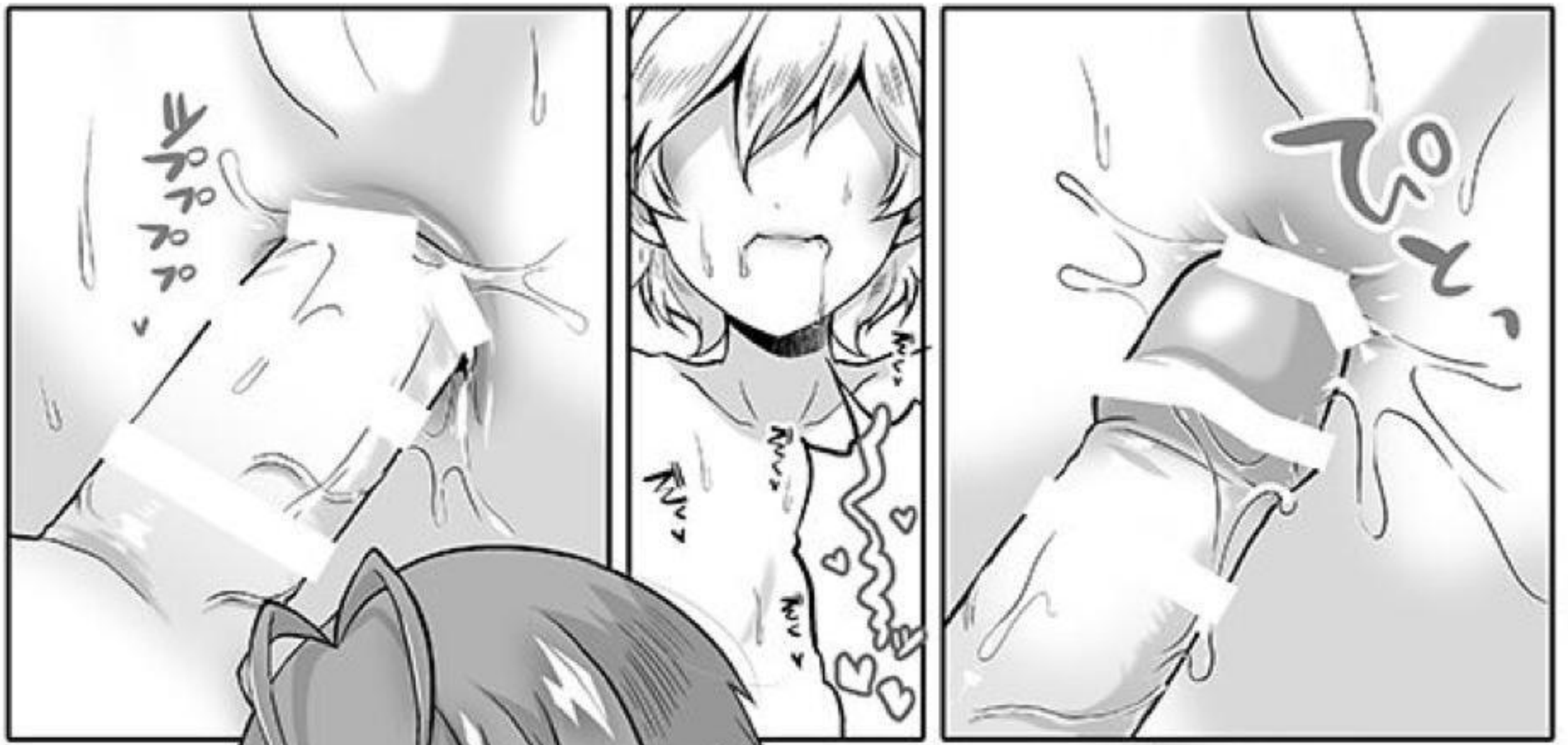
アッ

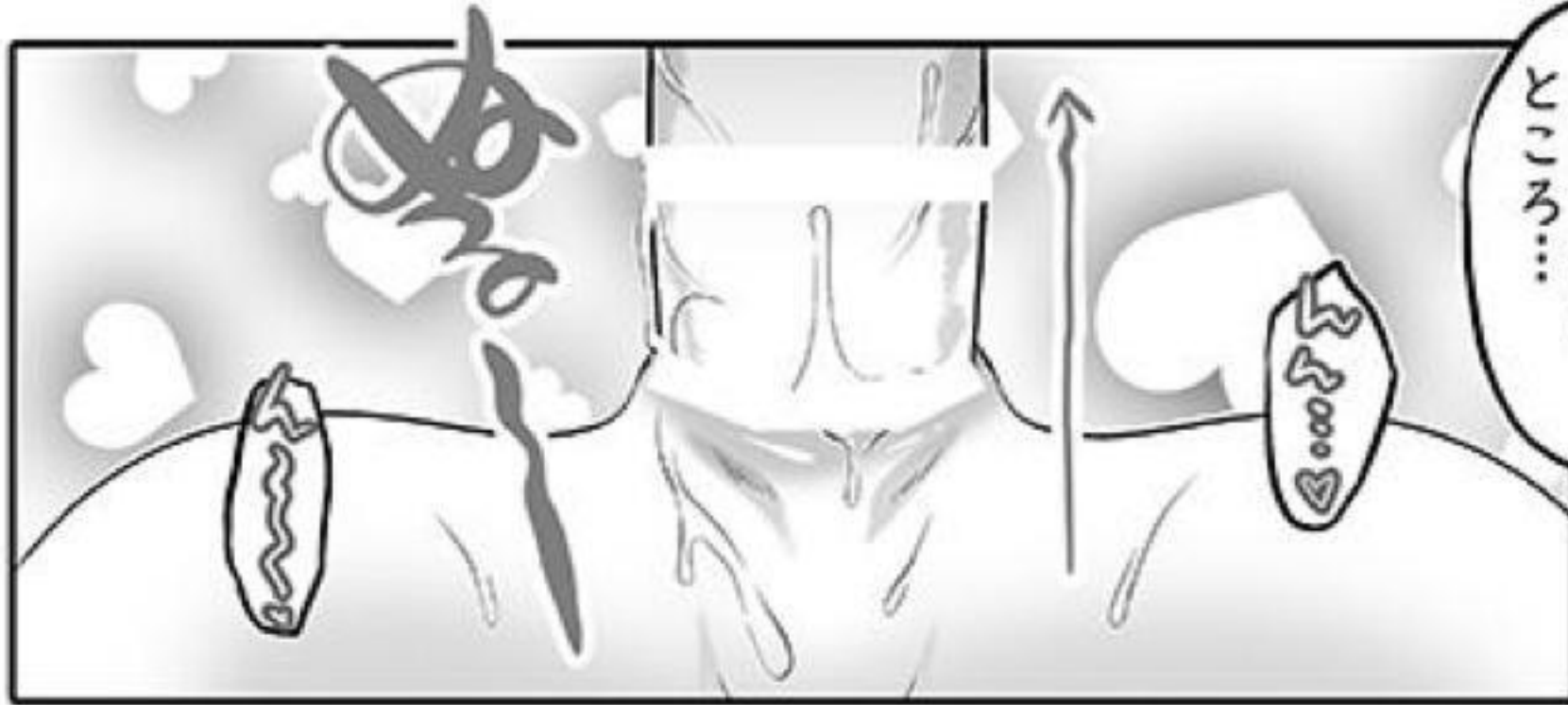
アッ

アッ

アッ







ほら...見える？
入っている
ところ...



これでまた
ボクのものに
なったよ



もう誰にも
渡さない

誰にもキミを
汚させないと
誓うから...



ボクの前から
消えるなんて
言わないで……

ぽん、







助けに来て
くれたときも

OBした
ときだって

全部
世界で一番格好いい
僕の恋人です

